

1

次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $2.1 \times 3.4$

(2)  $0.6 \times 1.9$

(3)  $4.2 \times 5.3$

(4)  $6.4 \times 2.7$

(5)  $8.93 \times 2.5$

(6)  $0.05 \times 0.08$

2

次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $6.3 \div 1.5$

(2)  $1.44 \div 0.6$

※次のページにも、問題があります。

(3)  $4.23 \div 1.8$

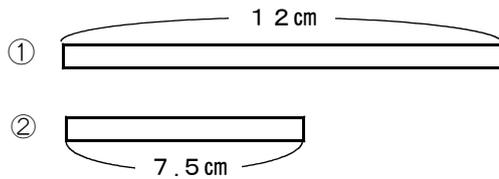
(4)  $24 \div 0.75$

(5)  $0.91 \div 0.28$

(6)  $26.69 \div 3.14$

**3** 次の問題に答えましょう。

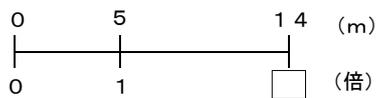
- (1) 12 cmのテープ①と、7.5 cmのテープ②があります。  
テープ①の長さはテープ②の長さの何倍でしょうか。



式

答え

- (2) 5 mの赤いロープと14 mの白いロープがあります。  
赤いロープの長さをもとにすると、白いロープは赤いロープの長さの何倍でしょうか。



式

答え

16問中

1

次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $2.1 \times 3.4$

$$\begin{array}{r} 2.1 \\ \times 3.4 \\ \hline 84 \\ 63 \\ \hline 7.14 \end{array}$$

1けた  
1けた  
2けた

(2)  $0.6 \times 1.9$

$$\begin{array}{r} 0.6 \\ \times 1.9 \\ \hline 54 \\ 6 \\ \hline 1.14 \end{array}$$

1けた  
1けた  
2けた

(3)  $4.2 \times 5.3$

$$\begin{array}{r} 4.2 \\ \times 5.3 \\ \hline 126 \\ 210 \\ \hline 22.26 \end{array}$$

積の小数点の位置は、かけられる数とかける数の小数部分のけた数の和が、積の小数部分のけた数になるようにします。

(4)  $6.4 \times 2.7$

$$\begin{array}{r} 6.4 \\ \times 2.7 \\ \hline 448 \\ 128 \\ \hline 17.28 \end{array}$$

(5)  $8.93 \times 2.5$

$$\begin{array}{r} 8.93 \\ \times 2.5 \\ \hline 4465 \\ 1786 \\ \hline 22.325 \end{array}$$

(6)  $0.05 \times 0.08$

$$\begin{array}{r} 0.05 \\ \times 0.08 \\ \hline 0.0040 \end{array}$$

2

次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $6.3 \div 1.5$

$$\begin{array}{r} 4.2 \\ 1.5 \overline{) 6.30} \\ \underline{60} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$$

- ① わる数が整数になるように、小数点を右にうつします。
- ② わられる数の小数点も、①でうつしたぶんだけ右へうつします。
- ③ 商の小数点は、わられる数のうつした小数点にそろえてうちます。

(2)  $1.44 \div 0.6$

$$\begin{array}{r} 2.4 \\ 0.6 \overline{) 1.44} \\ \underline{12} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$

※次のページにも、問題があります。

(3)  $4.23 \div 1.8$

$$\begin{array}{r}
 2.35 \\
 1.8 \overline{) 4.23} \\
 \underline{36} \phantom{0} \\
 63 \\
 \underline{54} \\
 90 \\
 \underline{90} \\
 0
 \end{array}$$

(4)  $24 \div 0.75$

$$\begin{array}{r}
 32 \\
 0.75 \overline{) 24.00} \\
 \underline{225} \phantom{0} \\
 150 \\
 \underline{150} \\
 0
 \end{array}$$

(5)  $0.91 \div 0.28$

$$\begin{array}{r}
 3.25 \\
 0.28 \overline{) 0.91} \\
 \underline{84} \phantom{0} \\
 70 \\
 \underline{56} \\
 140 \\
 \underline{140} \\
 0
 \end{array}$$

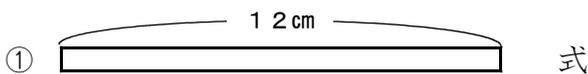
(6)  $26.69 \div 3.14$

$$\begin{array}{r}
 8.5 \\
 3.14 \overline{) 26.69} \\
 \underline{2512} \\
 1570 \\
 \underline{1570} \\
 0
 \end{array}$$

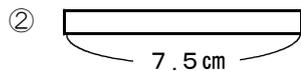
3

次の問題に答えましょう。

- (1) 12 cmのテープ①と、7.5 cmのテープ②があります。  
テープ①の長さはテープ②の長さの何倍でしょうか。

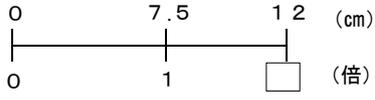


$$12 \div 7.5$$



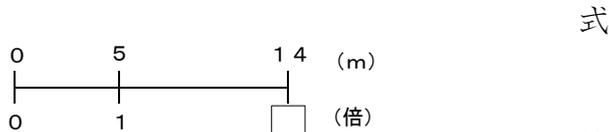
$$1.6 \text{ 倍}$$

7.5 cmを1とみたときに、12 cmがどれだけにあたるかを考えます。



7.5 × □ = 12  
= 12 ÷ 7.5  
= 1.6

- (2) 5 mの赤いロープと14 mの白いロープがあります。  
赤いロープの長さをもとにすると、白いロープは赤いロープの長さの何倍でしょうか。



$$14 \div 5$$

答え  $2.8 \text{ 倍}$

1

次の問題に答えましょう。

(1) 次の数を四捨五入して、千の位までのがい数で表しましょう。

① 3874

② 5396

(2) 次の数を四捨五入して、上から2けたのがい数で表しましょう。

① 2831

② 3569

2

次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $4.2 \times 5.3$

(2)  $6.4 \times 2.7$

(3)  $7.12 \times 3.4$

(4)  $0.06 \times 0.05$

※次のページにも、問題があります。

(5)  $6.3 \div 1.5$

(6)  $1.44 \div 0.6$

3

次の計算をして商を一の位まで求め、あまりも書きましょう。

(1)  $4.3 \div 0.8$

(2)  $50 \div 3.4$

4

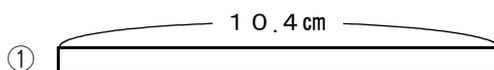
次の問題に答えましょう。

- (1) 3.7 mのテープを0.5 mずつ切っていきます。  
0.5 mのテープは何本できて、何mあまるでしょうか。

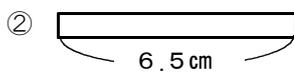
式

答え

- (2) 10.4 cmのテープ①と、6.5 cmのテープ②があります。  
テープ①の長さはテープ②の長さの何倍でしょうか。



式



答え

16問中

1

次の問題に答えましょう。

(1) 次の数を四捨五入して、千の位までのがい数で表しましょう。

① 3 8 7 4

4 0 0 0

② 5 3 9 6

5 0 0 0

千の位までのがい数にするときは、百の位の数字を四捨五入します。

(2) 次の数を四捨五入して、上から2けたのがい数で表しましょう。

① 2 8 3 1

2 8 0 0

② 3 5 6 9

3 6 0 0

上から2けたのがい数にするときは、上から3けための数字を四捨五入します。

2

次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $4.2 \times 5.3$

(2)  $6.4 \times 2.7$

$$\begin{array}{r}
 4.2 \text{ —1けた} \\
 \times 5.3 \text{ —1けた} \\
 \hline
 126 \\
 210 \\
 \hline
 22.26 \leftarrow \text{2けた}
 \end{array}$$

積の小数点の位置は、かけられる数とかける数の小数部分のけた数の和が、積の小数部分のけた数になるようにします。

$$\begin{array}{r}
 6.4 \\
 \times 2.7 \\
 \hline
 448 \\
 128 \\
 \hline
 17.28
 \end{array}$$

(3)  $7.12 \times 3.4$

(4)  $0.06 \times 0.05$

$$\begin{array}{r}
 7.12 \\
 \times 3.4 \\
 \hline
 2848 \\
 2136 \\
 \hline
 24.208
 \end{array}$$

小数のかけ算は、右はしをそろえて計算します。

$$\begin{array}{r}
 0.06 \\
 \times 0.05 \\
 \hline
 0.0030
 \end{array}$$

※次のページにも、問題があります。

(5)  $6.3 \div 1.5$

(6)  $1.44 \div 0.6$

$$\begin{array}{r} 4.2 \\ 1.5 \overline{) 6.3} \\ \underline{6.0} \phantom{0} \\ 3.0 \\ \underline{3.0} \\ 0 \end{array}$$

- ①わる数が整数になるように、10倍して小数点を右へ移します。
- ②わる数の小数点も、①で移したぶんだけ右へ移します。
- ③商の小数点は、わる数の移した小数点にそろえてうちます。

$$\begin{array}{r} 2.4 \\ 0.6 \overline{) 1.44} \\ \underline{1.2} \phantom{0} \\ 2.4 \\ \underline{2.4} \\ 0 \end{array}$$

**3** 次の計算をして商を一の位まで求め、あまりも書きましょう。

(1)  $4.3 \div 0.8 = 5$ あまり0.3

(2)  $50 \div 3.4 = 14$ あまり2.4

$$\begin{array}{r} 5 \\ 0.8 \overline{) 4.3} \\ \underline{4.0} \phantom{0} \\ 0.3 \end{array}$$

5 あまり 0.3

$$\begin{array}{r} 14 \\ 3.4 \overline{) 50.0} \\ \underline{34} \phantom{0} \\ 16.0 \\ \underline{13.6} \\ 2.4 \end{array}$$

14 あまり 2.4

あまりは、わる数より小さくなることをたしかめます。

**4** 次の問題に答えましょう。

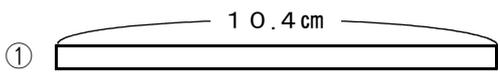
(1) 3.7 mのテープを0.5 mずつ切っていきます。  
0.5 mのテープは何本できて、何mあまるでしょうか。

$$\begin{array}{r} 7 \\ 0.5 \overline{) 3.7} \\ \underline{3.5} \phantom{0} \\ 0.2 \end{array}$$

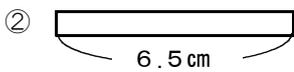
式  $3.7 \div 0.5$

答え 7本できて0.2 mあまる。

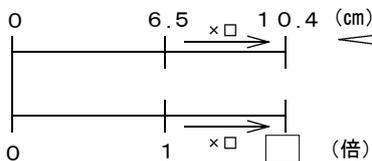
(2) 10.4 cmのテープ①と、6.5 cmのテープ②があります。  
テープ①の長さはテープ②の長さの何倍でしょうか。



式  $10.4 \div 6.5$



答え 1.6 倍



6.5 cmを1とみたときに、10.4 cmがどれだけにあたるかを考えます。

$$\begin{aligned} 6.5 \times \square &= 10.4 \\ &= 10.4 \div 6.5 \\ &= 1.6 \end{aligned}$$

**1**

次の計算をして商を一の位まで求め、あまりを書きましょう。

$$93 \div 12$$

**2**

次の計算をしましょう。

(1)  $23 + 7 \times 11 - 1$

(2)  $60 - (13 + 41) \div 6$

**3**

次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $5.4 \times 2.8$

(2)  $3.7 \times 9.2$

(3)  $2.7 \times 0.5$

(4)  $0.4 \times 6.3$

※次のページにも、問題があります。

(5)  $8.93 \times 2.5$

(6)  $0.05 \times 0.08$

(7)  $6.6 \div 1.5$

(8)  $1.38 \div 0.6$

(9)  $30 \div 1.2$

(10)  $48 \div 0.6$

(11)  $0.91 \div 0.28$

(12)  $26.69 \div 3.14$

15問中

1 次の計算をして商を一の位まで求め、あまりを書きましょう。

$$93 \div 12 = 7 \text{ 残り } 9$$

$$\begin{array}{r} 7 \\ 12 \overline{) 93} \\ \underline{84} \\ 9 \end{array}$$

2 次の計算をしましょう。

( ) のある式は、( ) の中を先に計算します。

(1)  $23 + 7 \times 11 - 1$

$= 23 + 77 - 1$

$= 100 - 1$

$= 99$

×や÷は、+や-より先に計算します。

(2)  $60 - (13 + 41) \div 6$

$= 60 - 54 \div 6$

$= 60 - 9$

$= 51$

3 次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $5.4 \times 2.8$

(2)  $3.7 \times 9.2$

$$\begin{array}{r} 5.4 \\ \times 2.8 \\ \hline 432 \\ 1080 \\ \hline 15.12 \end{array}$$

1けた  
1けた  
2けた

積の小数点の位置は、かけられる数とかける数の小数部分のけた数の和が、積の小数部分のけた数になるようにします。

$$\begin{array}{r} 3.7 \\ \times 9.2 \\ \hline 74 \\ 333 \\ \hline 34.04 \end{array}$$

(3)  $2.7 \times 0.5$

(4)  $0.4 \times 6.3$

$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 0.5 \\ \hline 1.35 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.4 \\ \times 6.3 \\ \hline 12 \\ 24 \\ \hline 2.52 \end{array}$$

※次のページにも、問題があります。

(5)  $8.93 \times 2.5$

$$\begin{array}{r}
 8.93 \\
 \times 2.5 \\
 \hline
 4465 \\
 1786 \\
 \hline
 22.325
 \end{array}$$

(6)  $0.05 \times 0.08$

$$\begin{array}{r}
 0.05 \\
 \times 0.08 \\
 \hline
 0.0040
 \end{array}$$

(7)  $6.6 \div 1.5$

$$\begin{array}{r}
 4.4 \\
 1.5 \overline{) 6.60} \\
 \underline{60} \\
 60 \\
 \underline{60} \\
 0
 \end{array}$$

- ① わる数が整数になるように、小数点を右にうつします。
- ② わられる数の小数点も、①でうつしたぶんだけ右へうつします。
- ③ 商の小数点は、わられる数のうつした小数点にそろえてうちます。

(8)  $1.38 \div 0.6$

$$\begin{array}{r}
 2.3 \\
 0.6 \overline{) 1.38} \\
 \underline{12} \\
 18 \\
 \underline{18} \\
 0
 \end{array}$$

(9)  $30 \div 1.2$

$$\begin{array}{r}
 25 \\
 1.2 \overline{) 300} \\
 \underline{24} \\
 60 \\
 \underline{60} \\
 0
 \end{array}$$

(10)  $48 \div 0.6$

$$\begin{array}{r}
 80 \\
 0.6 \overline{) 480} \\
 \underline{48} \\
 0
 \end{array}$$

(11)  $0.91 \div 0.28$

$$\begin{array}{r}
 3.25 \\
 0.28 \overline{) 0.91} \\
 \underline{84} \\
 70 \\
 \underline{56} \\
 140 \\
 \underline{140} \\
 0
 \end{array}$$

(12)  $26.69 \div 3.14$

$$\begin{array}{r}
 8.5 \\
 3.14 \overline{) 26.69} \\
 \underline{2512} \\
 1570 \\
 \underline{1570} \\
 0
 \end{array}$$